

横手市議会議員

たかやす進一 通 信

平成 17 年 11 月 17 日

この度は、皆様のご支援ご協力により、市議会議員としての活躍の場を与えて頂き、誠にありがとうございました。

新横手市の発展と、この地域社会の発展のため、心も新たに頑張る決意です。今後とも皆様の変わらぬご支援をお願いいたします。

横手市議会運営委員長に就任しました!

この度、合併後初めての議会が 11 月 14 日より 11 月 16 日までの 3 日間開催されました。これからの市政をになう、市長、議員が皆様のご選挙により決めて頂いてから、初めての議会です。

年度途中の合併ですので、合併協議会で検討されていた、市政運営のための条例案が市長の権限で施行されておりましたので、それを承認することや、これから 3 月までの各種予算など審議されました。年度途中の予算編成なので、旧八市町村の予算残額を合わせることを基本にした予算です、新横手市の市政方針による本格的な予算は来年度になると思いますが、少子化対策、福祉対策、当面の除雪対策などは、市民の皆様にご不都合を与えないような配慮はなされている予算でした。

しかし、かねてからの心配の通り、新年度予算においては、かなり財政的に苦しい予算編成を余儀なくされそうな状況にあると思います。少しでも早く行財政改革を実効あるものとして、合併効果が予算に反映されるように、まずは取り組まなければいけません。

さて、今議会のもう一つの重要案件は、議長、副議長、各委員会など議会の構成を決めることにありました。この中で、私が議会運営委員長という要職を担うことになりました。実質的に議会運営のカナメですので、議長、副議長共に頑張ってお参りたいと、決意しているところです。

運営委員長、受諾の挨拶(要旨)

この度は、並み居るお歴々の中で、委員長を仰せつかり、大変緊張しておりますが、皆様の高い知識、見識を頼りに、頑張ってお参りたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

この議会は、会派制を採っておりますが、その会派にこだわらず、市民から多くの支持を頂いて当選された 34 名の議員の方々、一人一人が存分に議員活動ができる議会にと思っております。

また、この委員会は常に満場一致を旨とする委員会と心得ております。いろいろなことがあると思いますが、皆様の特段のご高配を賜りたいと思います。

新横手市の発展に委員会の立場から充分に寄与できるように、頑張ってお参りたいと思いますので、重ねてご協力をお願いし、挨拶といたします。

議 長 田中敏雄(横手)

副議長 佐々木喜一(増田)

運営委員会

委員長 高安進一(大森)

副委員長 土田祐輝(横手)

委 員 石山米男(増田)

塩田 勉(雄物川)

菅原恵悦(十文字)

佐藤忠久(大森)

佐藤誠洋(平鹿)

近江湖静(横手)

堀田健悦(平鹿)

石井正志(横手)

阿部信孝(横手)

菅 篤司(大雄)

会派について

横手市議会では、議会運営をスムーズに進めるために、会派制を採っております。前の大森町議会や他の町村でも会派は存在しましたが、非公式なものでした。議員の親睦グループとか、政策グループとして組まれていたもので、議会が会派として認知しているものではありませんでした。

横手市議会の会派は、この度は合併後初めてと言う事もあって、議会事務局の主導で、編成を促されました。会派代表者会議などによって、意見の集約を計る時など、存在感を示します。

会派「あさひ」について

(下の表は現在議会に登録されている会派編成です)

私が所属している会派「あさひ」について、ご紹介します。

議員として各種手続きを進める中に、「会派届」と言う書類がありました。初めての議会で、会派届けと言われても、「誰がどんな人で」、など殆ど分からないままに、会派は組めないというのが本音でした。

決して仲良く酒を飲む会ではない訳です。政策集団でなければいけません。

「あさひ」を編成した議員は、皆そう思っている人達でした。当面は各々の議員の立場や、考えが分かって、仲間を組める様になるまで、一人会派として頑張っていこうとした人たちです。しかし、既存会派の世話人会の意向が、一人会派の人達に早く会派を組むように努力して欲しいと言う事なので、困ったあげく、昼飯でも食べようかと、なにげに集まったのが、「あさひ」を編成した 15 人でした。

当初は、一人会派の聯合会的な発足でしたが、何回か会合を繰り返すうちに、素晴らしい議員の集団であると感じました。地域も旧横手市が入っていないのは残念ですが、他の地域は全部網羅していますし、年齢も 60 代の人から 20 代まで、幅広く集まっております。今後、政策集団として素晴らしい会派になれる要素をいっぱい持っていると思っています。

これから早急にテーマを設けて政策研究に入り、代表質問などを通じて、政策の実現に向かいたいと、胸をふくらませているところです。

まだまだ合併後の混乱は収まっておりません。当面は早く新市建設に向けた本格的なスタートが切れるように頑張らなければいけません。

新横手市が、夢多き田園都市として発展するように、この良き仲間の力を結集して、そして議会運営委員会を通じて、34 人の議員の力を結集して、頑張る覚悟です。

皆様の変わらぬご支援、ご後援をお願いいたします。

皆様の変わらぬご支援、ご後援をお願いいたします。

皆様の変わらぬご支援、ご後援をお願いいたします。

名 称	人 数	氏 名
あさひ	15	塩田勉(雄物川)、上田隆(大森)、小笠原恒男(雄物川)、柿崎孝一(十文字)、木村清貴(山内)、斉藤光司(十文字)、佐々木喜一(増田)、佐々木誠(十文字)、佐藤誠洋(平鹿)、菅篤司(大雄)、菅原恵悦(十文字)寿松木孝(大雄)、高橋大(十文字)、 高安進一(大森) 、播磨博一(雄物川)
市民の会	5	田中敏雄(横手)、阿部信孝(横手)高橋勝義(横手)、石山米男(増田)阿部正夫(大森)
ニューウエーブ	5	赤川堅一郎(横手)、石井正志(横手)、柿崎実(横手)、佐藤徳男(平鹿)堀田健悦(平鹿)
新政会	5	佐藤清春(雄物川)、奥山豊(大雄)、佐藤忠久(大森)、高橋謙(十文字)土田祐輝(横手)
未 来	1	佐藤功(横手)
緑 風	1	近江湖静(横手)
日本共産党	1	立見万千子(横手)
公明党	1	土田百合子(横手)